



こよみ

コールセンターからの、小さなよみもの

2023年
2月

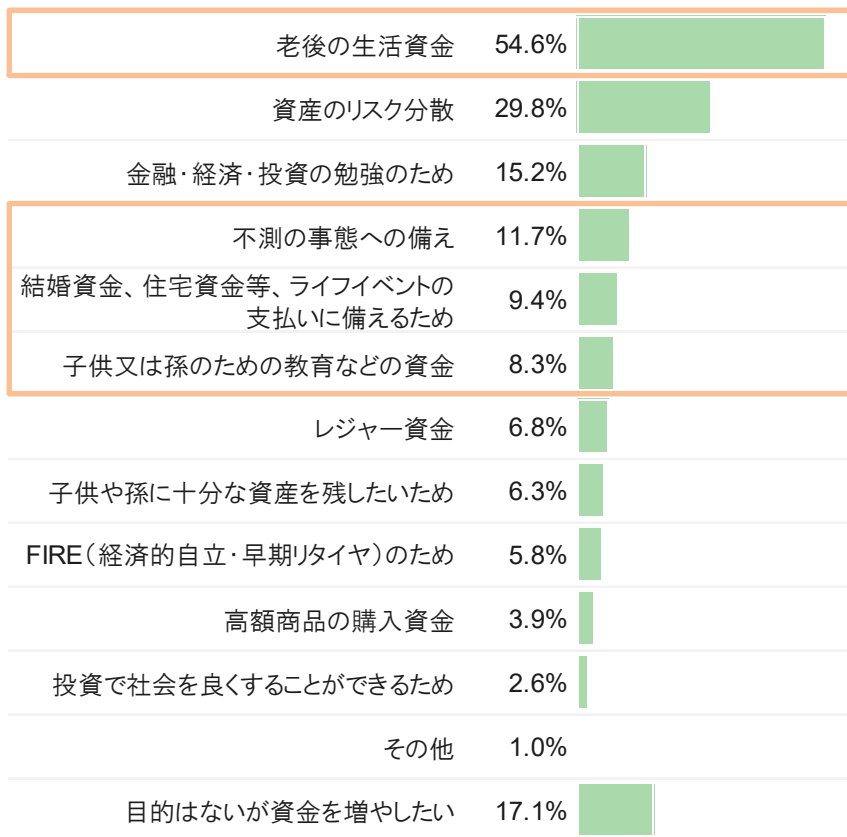
2023年2月28日

Vol
169

「未来」だけでなく、「今」を豊かにするのも資産運用

「将来のため」「老後のため」といった“未来の生活に備えること”を目的として、資産運用を始められる方は多くいらっしゃいます。そうした方の中には、投資するためには、外食や旅行などを我慢しなければならないと考えられている方もいらっしゃるようです。もちろん必要のない消費は見送った方がよいと思います。しかし、ご自身やご家族が喜びを感じるものまで我慢しては、未来のために今を犠牲にしているようで、資産運用を続けること自体が苦痛になってしまうかもしれません。

■ 投信保有経験者の投信の購入目的（重複回答）



“未来の生活への備え”
を意識して投資を始める
方は結構多い

出所：一般社団法人投資信託協会
「投資信託に関するアンケート調査報告書（2023年1月）」

●調査時期：2022年9月14日～9月21日、調査対象：全国（首都圏、阪神圏、その他地域の3ブロック）の20～79歳の男女、サンプル数：20,000のうち、投資信託の現在保有層（26.5%）・保有経験層（8.6%）

●左記は過去のものであり、将来を約束するものではありません



こよみ

コールセンターからの、小さなよみもの



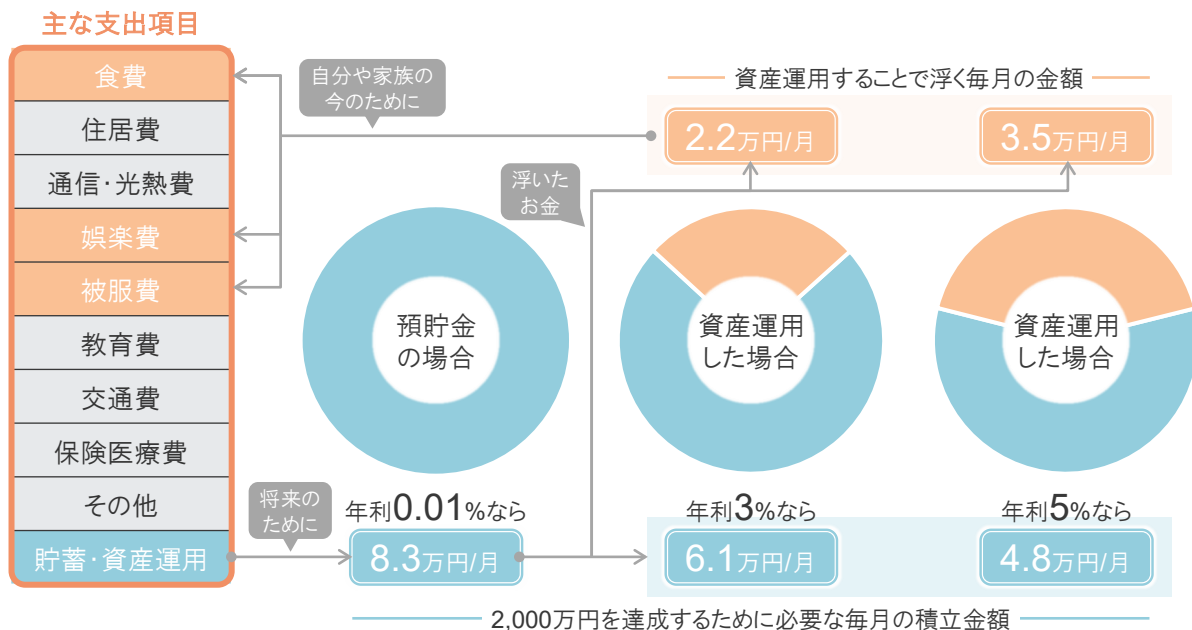
2023年
2月

「今」の生活を楽しむことも考えてみる

そこでお勧めしたいのが、「もしも資産運用をしなかったら？」と考えること。20年で2,000万円を準備するための積立金額を例にしてみましょう。「もしも資産運用をしなかったら将来のために毎月8.3万円を預貯金に回す必要があったけど、年3%で運用できたら毎月6.1万円です済むから、2.2万円が浮く」といった具合です。

資産運用に回すお金が増えれば、それだけ目標を早く達成できたり、より高い目標を設定できるかもしれませんし、期待通りに運用できる保証もありません。それでも、「資産運用して浮いたお金は、おいしいものを食べに行くのに使う」と決めて、それをモチベーションに資産運用を続けていくと考えるのもよいのではないのでしょうか。

■20年で2,000万円を準備する場合に、運用利回りによって変わる積立金額と浮く金額



※計算は資産運用に関する考え方を示すことを目的としたものであり、特定の商品の利回り等を保証・示唆するものではありません。税金・手数料等は考慮していません。



nikko am

コールセンター

0120-25-1404

営業時間 平日 9:00~17:00